



巨匠たちは、コンクリートを染めていた。



Bauhaus Dessau, Germany

KEIM Concretal[®] カイム・コンクレタール

素地テクスチャーをそのまま生かす、「塗って染める」建築塗料。



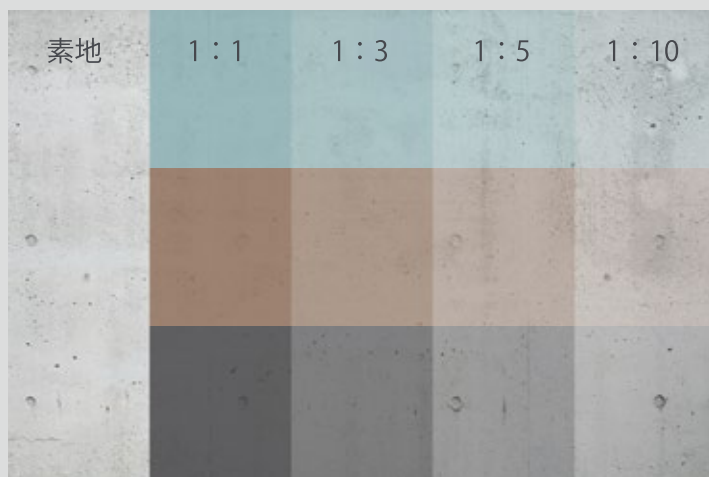
Marina One in Singapore by ingenhoven architects

200色×希釈率×組合せで無限のバリエーション

標準色は200色以上。

染める濃度をコントロールできる専用希釈剤と組み合わせる事で、「コンクリート密度による自然なムラ」「うすく青味がかったモルタル壁」「ほんのり温かみを感じる漆喰」など、あらゆる表現が思いのままです。

希釈率別のカラーイメージ



※実際の色・希釈倍率とは異なることがあります。

美しい発色と、超長期の耐候性・耐退色性

コンクレッタールは無機顔料と水ガラスを主原料とするシリケート塗料です。有機顔料を使用し塗膜を形成する一般塗料と異なる、様々な特長があります。

- 主原料の水ガラスは顔料の美しく力強い発色を妨げません
- 紫外線による退色がほぼ無く、20年~30年塗り替えが生じません
- 「呼吸する表面」が内部からの湿気を外に逃がします
- 塗膜ではないため、膨れや剥がれが生じません
- 強アルカリだから、カビなどの微生物による汚れ・シミが発生しません
- 鉱物由来の無機物だから、不燃性です
- ホルムアルデヒド等を一切含まず、無害で安全です



樹脂塗料が経年変化で膨らみ、剥がれ、黒沁み汚れの出たコンクリート

製品情報

※より詳しい規格・施工仕様は別紙のテクニカルデータシートをご覧ください。

製品ラインナップ:

- ・コンクレッタール・ラズール(塗料)・・・5L、15L缶
- ・コンクレッタール・フィクサティブ(専用希釈剤)・・・5L、20Lポリ容器

用途: 内外装

主成分: 水ガラス(ケイ酸カリウム)、コロイダルシリカ、無機顔料

色目: 標準色 約200色 その他調色応相談 ※色のラインナップは別紙「KEIM Exclusiv カラーパレット」を参照

標準所要量: 0.25L/m² (コンクリートへの2度塗り) ※下地の吸込み等の状況で前後します



コンクレタールは、ドイツで100年以上の歴史を重ねて進化を遂げた、コンクリートやモルタル、漆喰向けの建築塗料です。下地に含浸、化学反応で一体化することにより、塗膜を形成するタイプの塗料には不可能な「素地テクスチャーをそのまま生かした着色」、言わば「白く塗ったコンクリート」ではなく、「白いコンクリート」が表現できます。さらに専用の希釈剤により最大15倍まで希釈して、素材のムラ感をそのまま、任意の色と濃さで素材を「染める」ことができます。

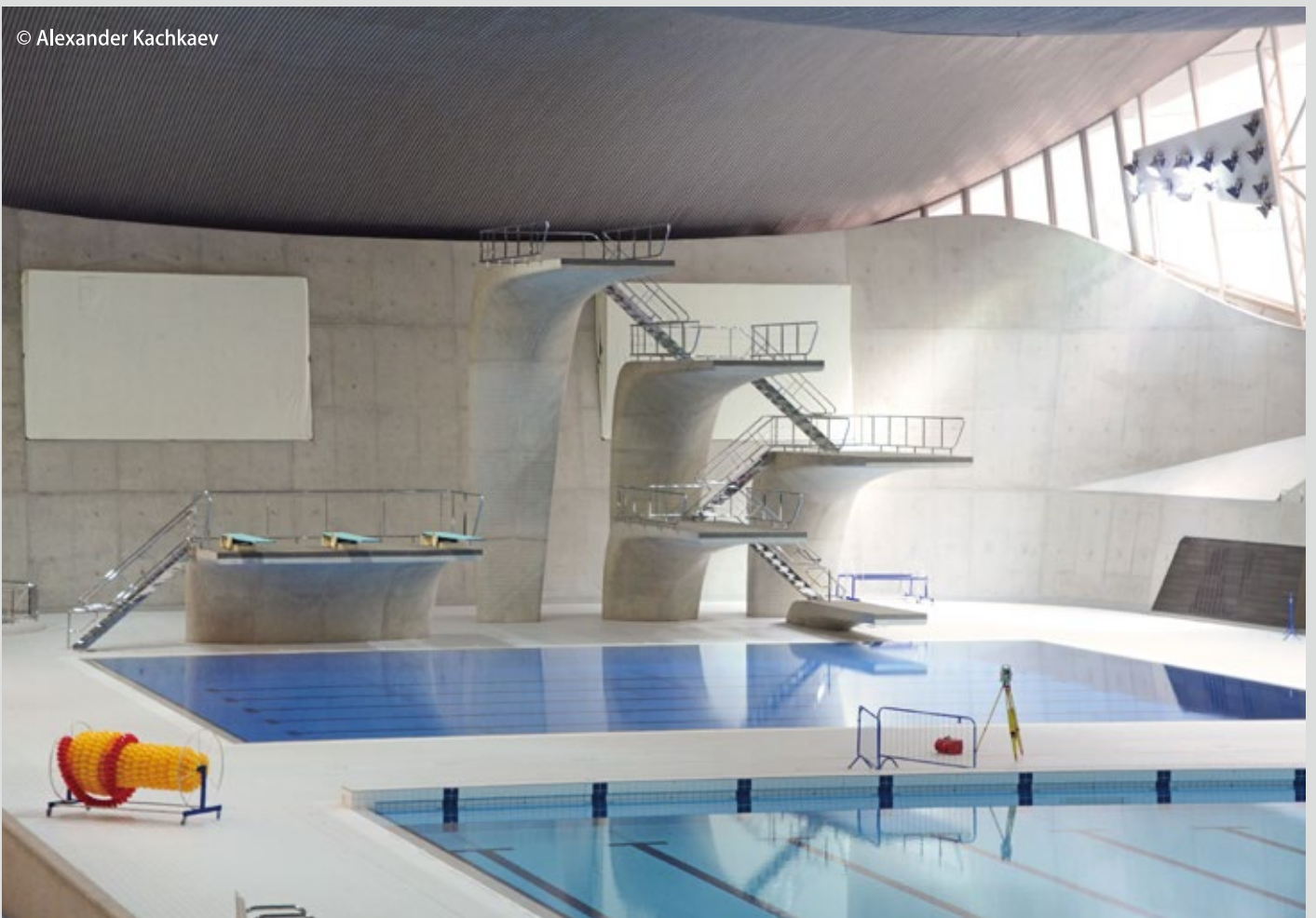


© Luke Hayes



Evelyn Grace Academy in London by Zaha Hadid Architects

© Alexander Kachkaev





Zeitz MOCAA in Cape Town, South-Africa by Heatherwick Studio



お問い合わせ先



SKWイーストアジア株式会社 ビジネスデベロップメント部
〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地 三番町KSビル 6F
tel: 03-3288-7353 e-mail: bd@skwea.co.jp
<https://keim.skwea.co.jp/>